

決算報告書

第15期事業年度

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

平成30年度 決算報告書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	28,244	28,978	734	(注1)
施設整備費補助金	874	361	△513	(注2)
補助金等収入	2,002	2,056	54	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	56	56	—	
自己収入	172	203	31	
雑収入	172	203	31	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,026	3,972	946	(注5)
目的積立金取崩	—	—	—	
計	34,374	35,626	1,253	
支出				
業務費	28,416	27,326	△1,090	
教育研究経費	28,416	27,326	△1,090	(注6)
施設整備費	930	417	△513	(注7)
補助金等	2,002	2,056	54	(注8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,026	3,476	450	(注9)
計	34,374	33,276	△1,098	
収入-支出	0	2,351	2,351	

端数は四捨五入により整理されております。

なお、各項目の端数整理の関係から計が一致しない場合があります。

○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階で予定していなかった前年度からの繰越し、年俸制導入促進費、退職手当及び補正予算の交付を受けたことにより、予算額に比して決算額が734百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、年度内未完了により翌年度へ繰り越したことなどにより、予算額に比して決算額が513百万円少額となっております。

- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金の交付を受けたことにより、予算額に比して決算額が 54 百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、予算段階では予定していなかった職員宿舍貸付料の増加などにより、予算額に比して決算額が 31 百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった受託研究等及び寄附金による収入が見込みよりも多額となったこと等により、予算額に比して決算額が 946 百万円多額となっています。
- (注6) 教育研究経費については、平成30年度に実施予定であった事業の一部を翌年度に繰り越したこと等により、予算額に比して決算額が 1,090 百万円少額となっています。
- (注7) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が 513 百万円少額となっております。
- (注8) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が 54 百万円多額となっています。
- (注9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算段階では予定していなかった寄附金による収入が見込みよりも多額となったことに伴い、寄附金事業費が多額となったこと等により、予算額に比して決算額が 450 百万円多額となっています。